

名称

玉石垣のある風景

住所 世田谷区桜丘二丁目17番、五丁目4番、5番、6番、三丁目37番

位置図



地域風景資産の特徴

玉石垣のある区間の千歳通りは、品川用水を埋め立てて拡幅整備された道路である。標高の高い当地区は深く開削されたため、多摩川で採取した玉石が法面保護に利用されていた。なお、現在では採石が禁止されている。玉石垣は区内各所で見られるが、この場所はまとまってあり、地域を代表するデザインコードとなっている。



地域風景資産の選定の背景等

この道路に面した集合住宅の建設において、類似した玉石垣を作り直すなど、地域のデザインコードとして定着のきざしをみせている。今後は、材料の再利用なども含め、更なる波及が望まれる。

備考